

資料 1

社会保障審議会医療部会(11/11)資料

目次

| | | |
|-----------------|-------|----|
| ○医師等医療人材の確保について | | 1 |
| ○広告・情報提供について | | 51 |
| ○医療安全について | | 62 |
| ○医療法人について | | 80 |

医師等医療人材の確保について

職種別にみた医療機関の従事者数(常勤換算)

| | 病 院 | 一般診療所 | 歯科診療所 |
|-------------------------|-------------|-----------|-----------|
| 総 数 | 1,771,435.8 | 669,202.1 | 300,950.2 |
| 医師 | 187,947.6 | 117,567.5 | 124.6 |
| 歯科医師 | 9,981.3 | 1,881.3 | 92,854.0 |
| 薬剤師 | 41,760.0 | 6,550.6 | 866.2 |
| 看護職員 | 829,867.6 | 185,052.2 | 635.9 |
| 理学療法士(PT)・ 作業療法士(OT) | 63,132.0 | 8,487.6 | 0.0 |

(出典) 平成20年医療施設調査、病院報告

(参考)

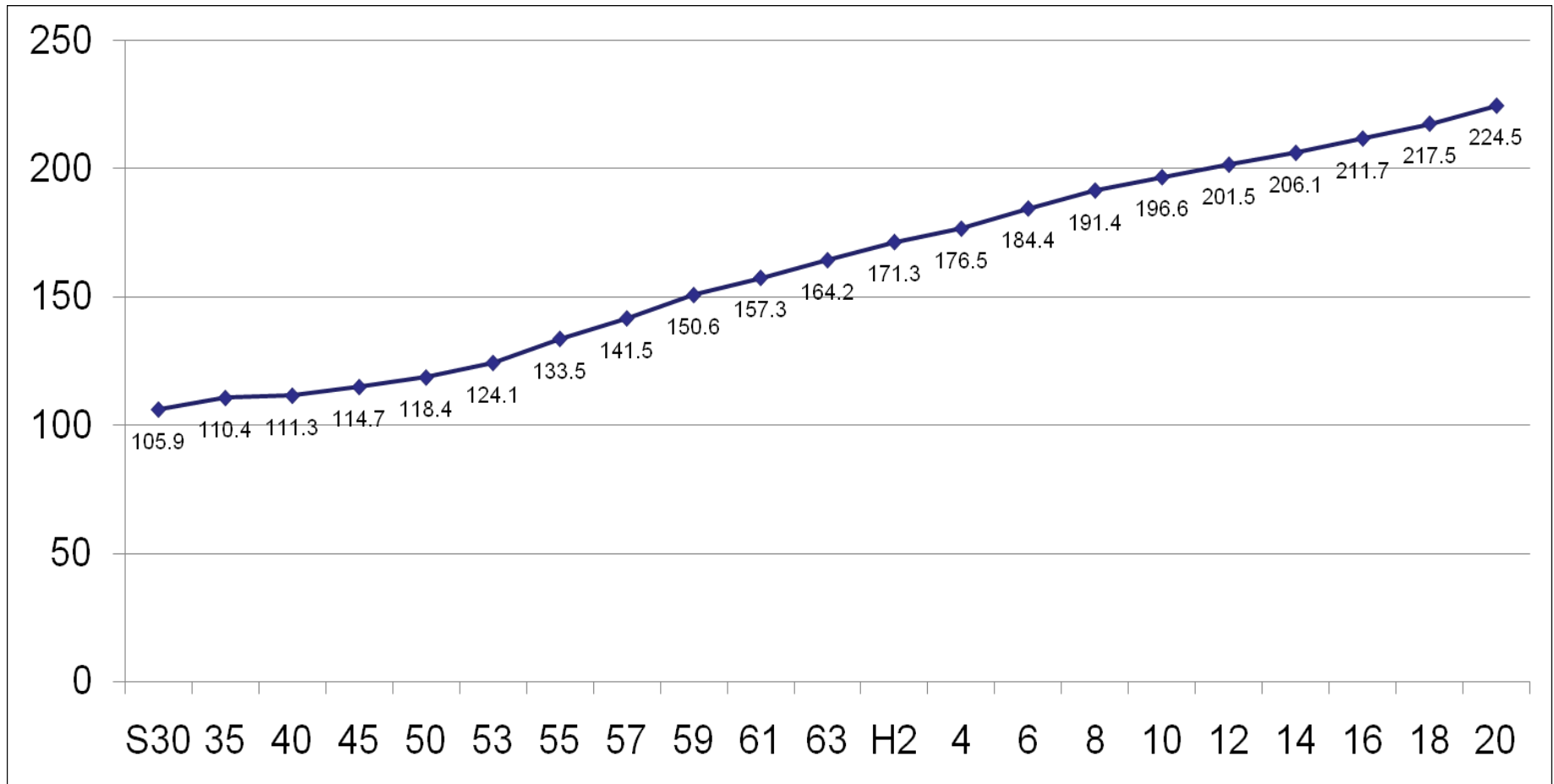
| | | | |
|-------|-----------|-----------|-------|
| 保健師 | 3,983.6 | 5,184.9 | 0.0 |
| 助産師 | 18,130.7 | 5,206.9 | 0.0 |
| 看護師 | 636,970.8 | 84,963.0 | 378.0 |
| 准看護師 | 170,782.5 | 89,697.4 | 257.9 |
| 看護職員計 | 829,867.6 | 185,052.2 | 635.9 |

| | | | |
|-----------|----------|---------|-----|
| 理学療法士(PT) | 38,675.3 | 6,683.0 | 0.0 |
| 作業療法士(OT) | 24,456.7 | 1,804.6 | 0.0 |
| PT・OT計 | 63,132.0 | 8,487.6 | 0.0 |

人口10万対医師数の年次推移

○近年、医師国家試験の合格者は毎年7,600～7,700人程度であり、死亡等を除いても、医師数は、毎年3,500～4,500人程度増加。

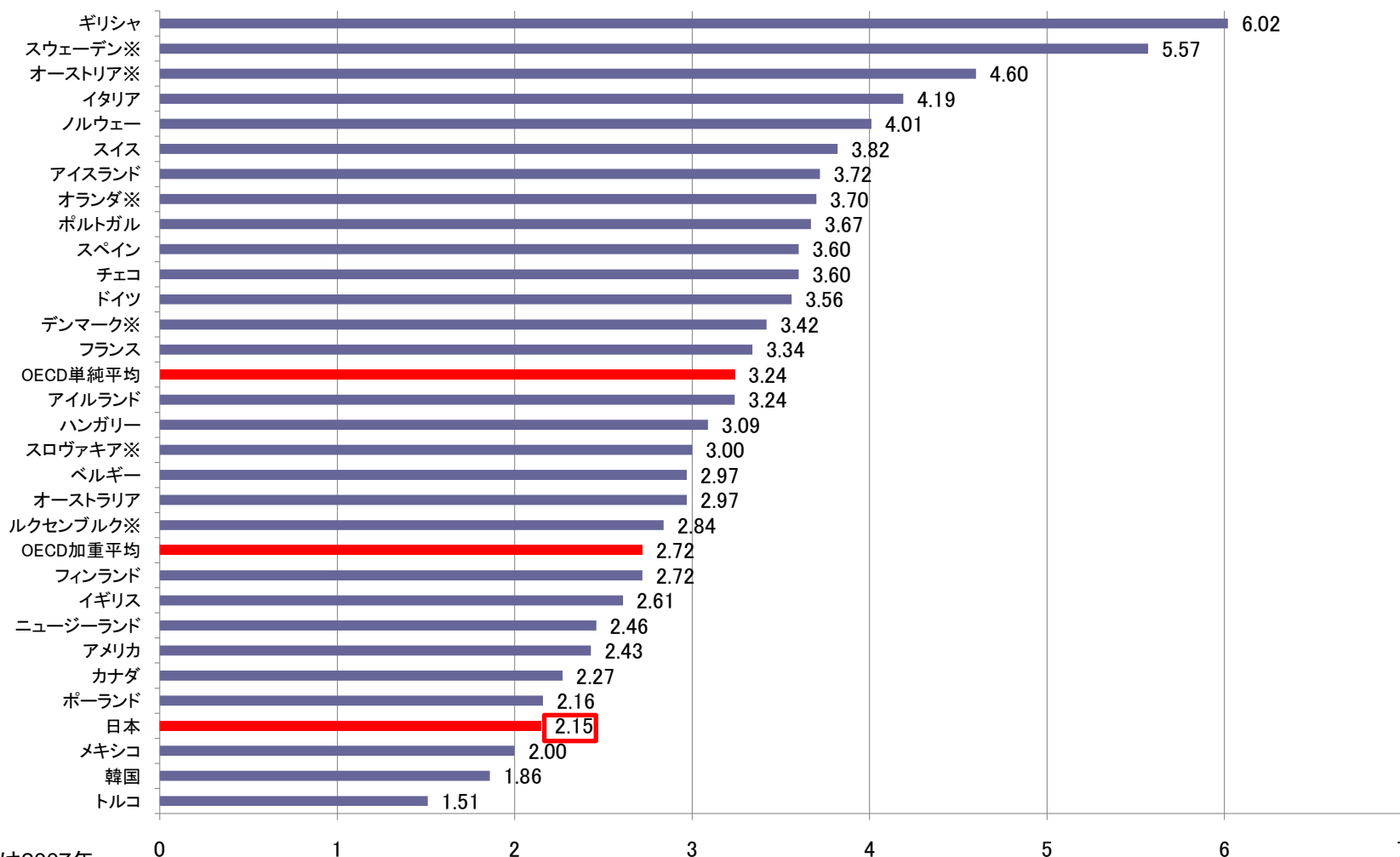
(医師数) 平成10年 24.9万人 → 平成20年 28.7万人 (注) 従事医師数は、27.2万人



(出典) 医師・歯科医師・薬剤師調査

人口千人当たり臨床医数の国際比較(2008年(平成20年))

○我が国の人口千人当たり臨床医数は、OECD単純平均の約2/3となっている。



※は2007年

注1 単純平均とは、各国の人口当たり医師数の合計を国数で割った数のこと。

注2 加重平均とは、全医師数を全人口で割った数のこと。

注3 カナダ・フランス・ギリシャ・イタリア・トルコは現職医師数を、アイルランド・オランダ・ポルトガル・スウェーデンは総医師数を用いている。

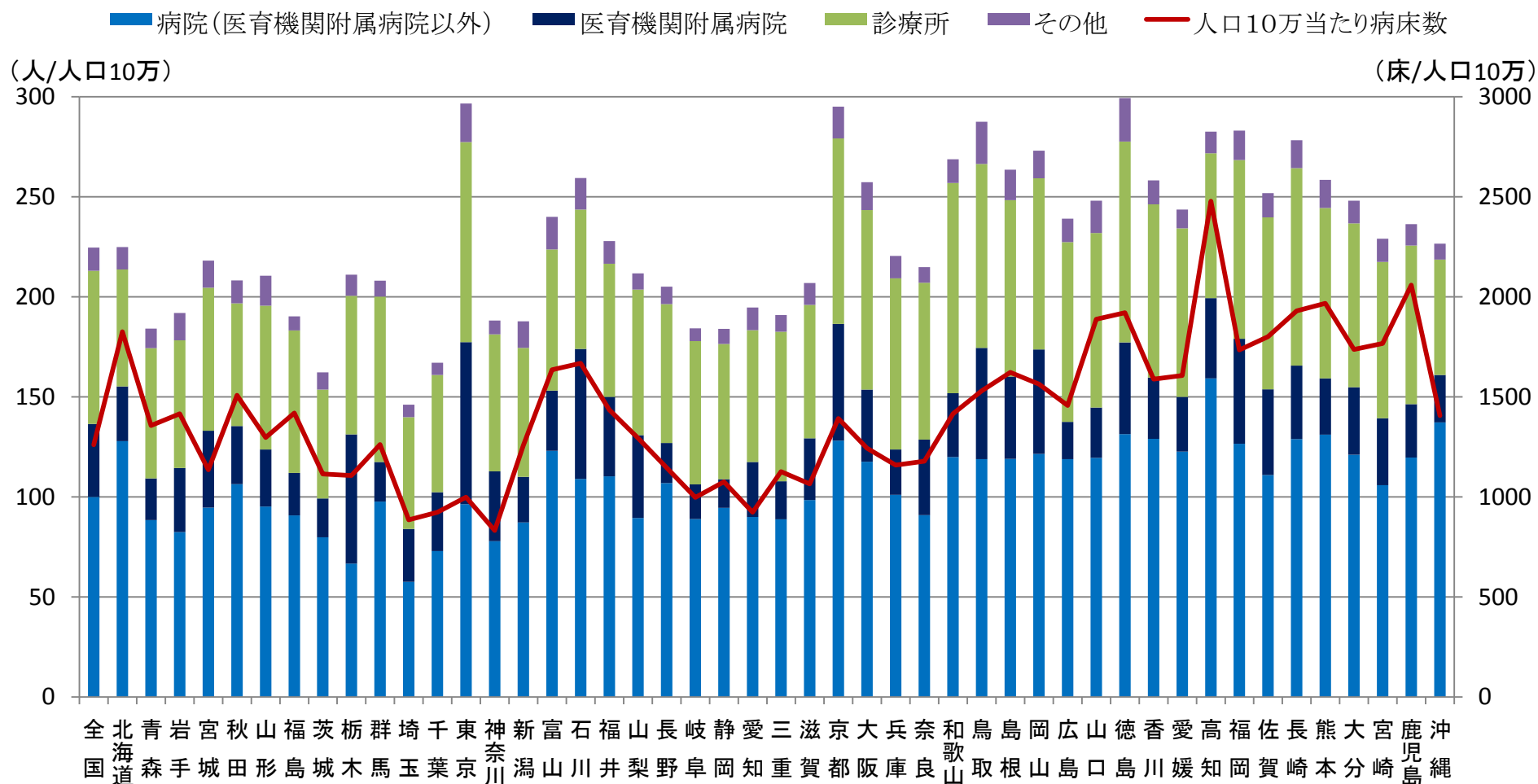
OECD Health Data2010より

人口10万人当たりの医師数(都道府県別)

医師・歯科医師・薬剤師調査(平成20年)で人口10万人当たりの医師数をみると、

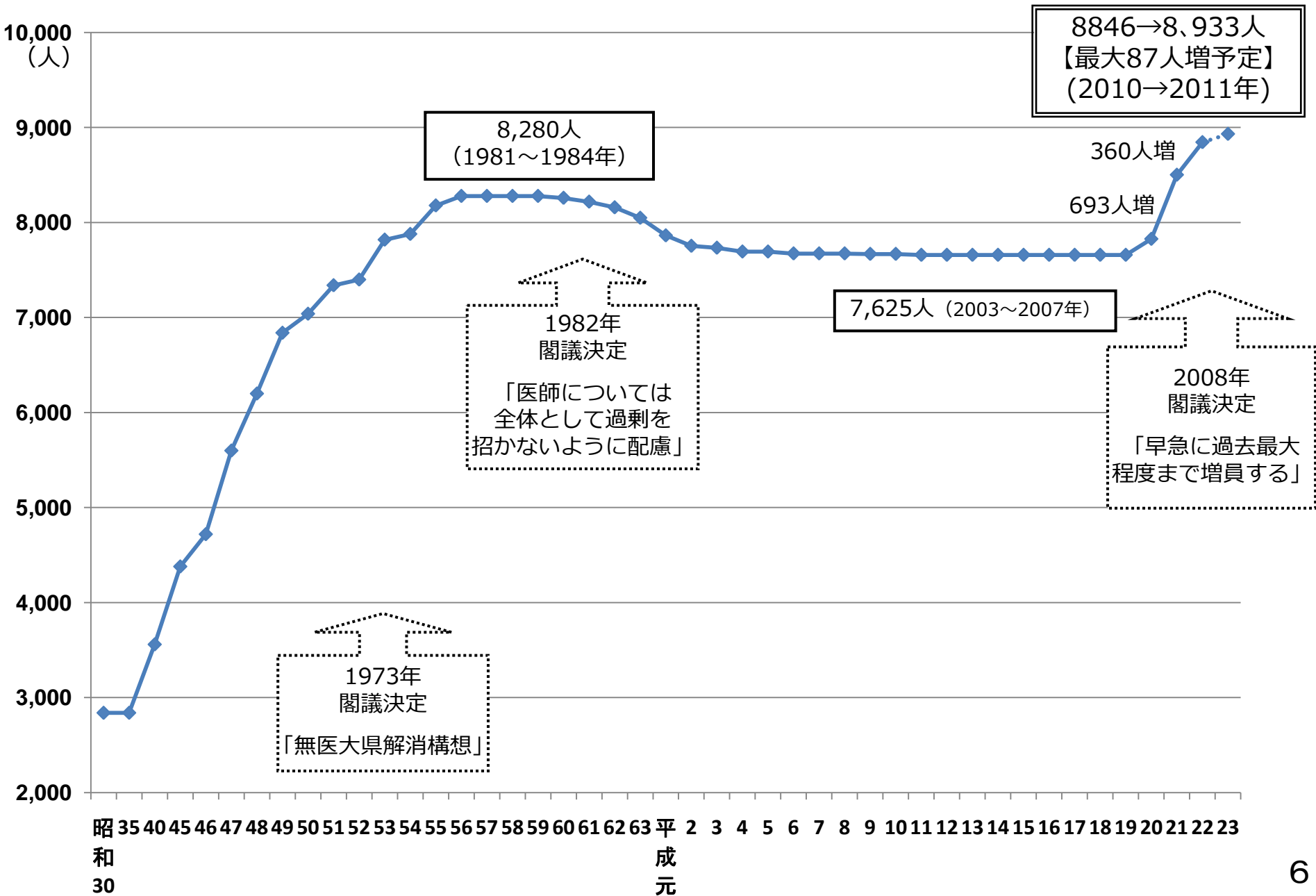
- ・ 全国平均で224.5人、都道府県別では、146.1人(埼玉県)から299.4人(徳島県)まで分布
- ・ 従事場所別にみると、病院が136.5人、診療所が76.5人。これを比率(病院従事者:診療所従事者)にすると、全国では約1.8:1、都道府県別では、約1.4:1(群馬県)から約2.8:1(沖縄県)まで分布

という状況。



※医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師調査(各平成20年)に基づき作成

医学部入学定員の年次推移

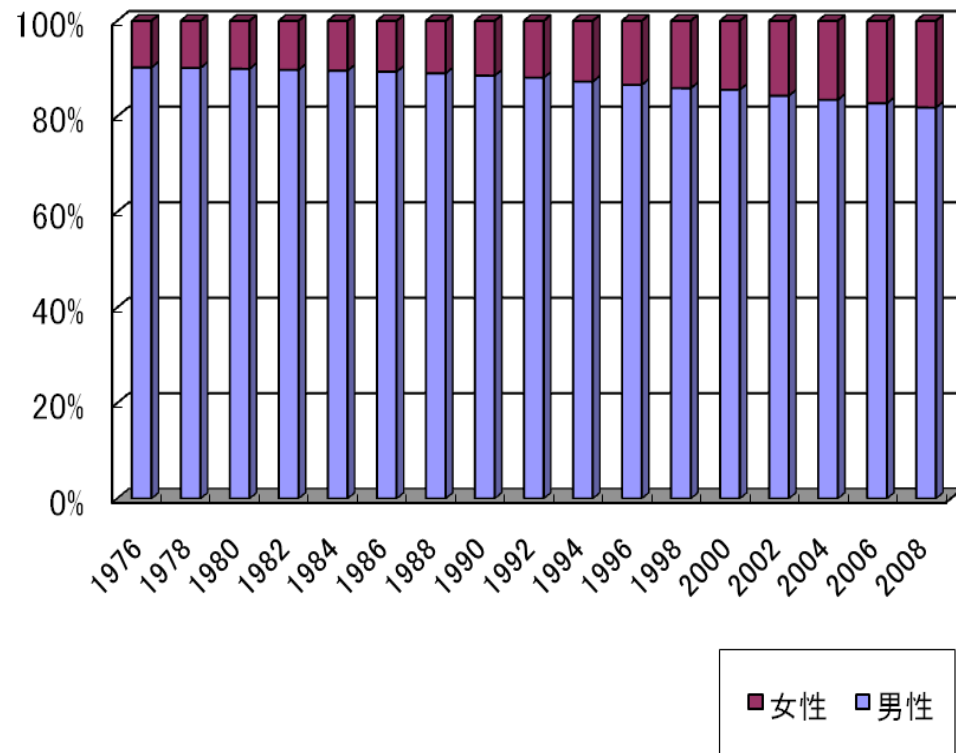


女性医師の推移

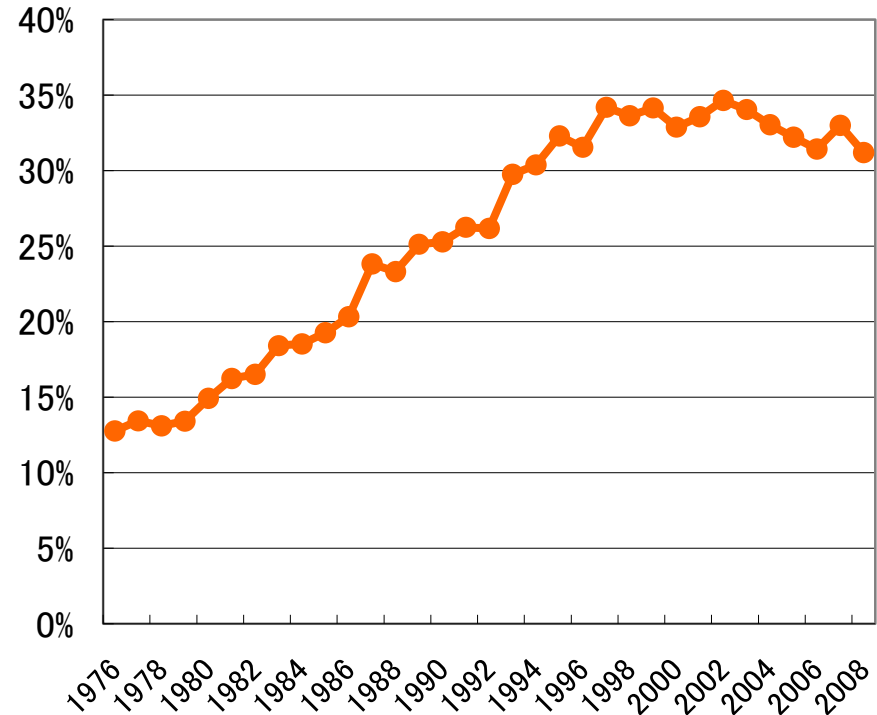
- 全医師数に占める女性医師の割合は増加傾向にあり、平成20年時点で18.1%を占める。
- 近年、医学部入学者に占める女性の割合は約3分の1となっているなど、若年層における女性医師の増加は著しい。

女性医師数の割合

18.1%



医学部入学者数に占める女性の割合



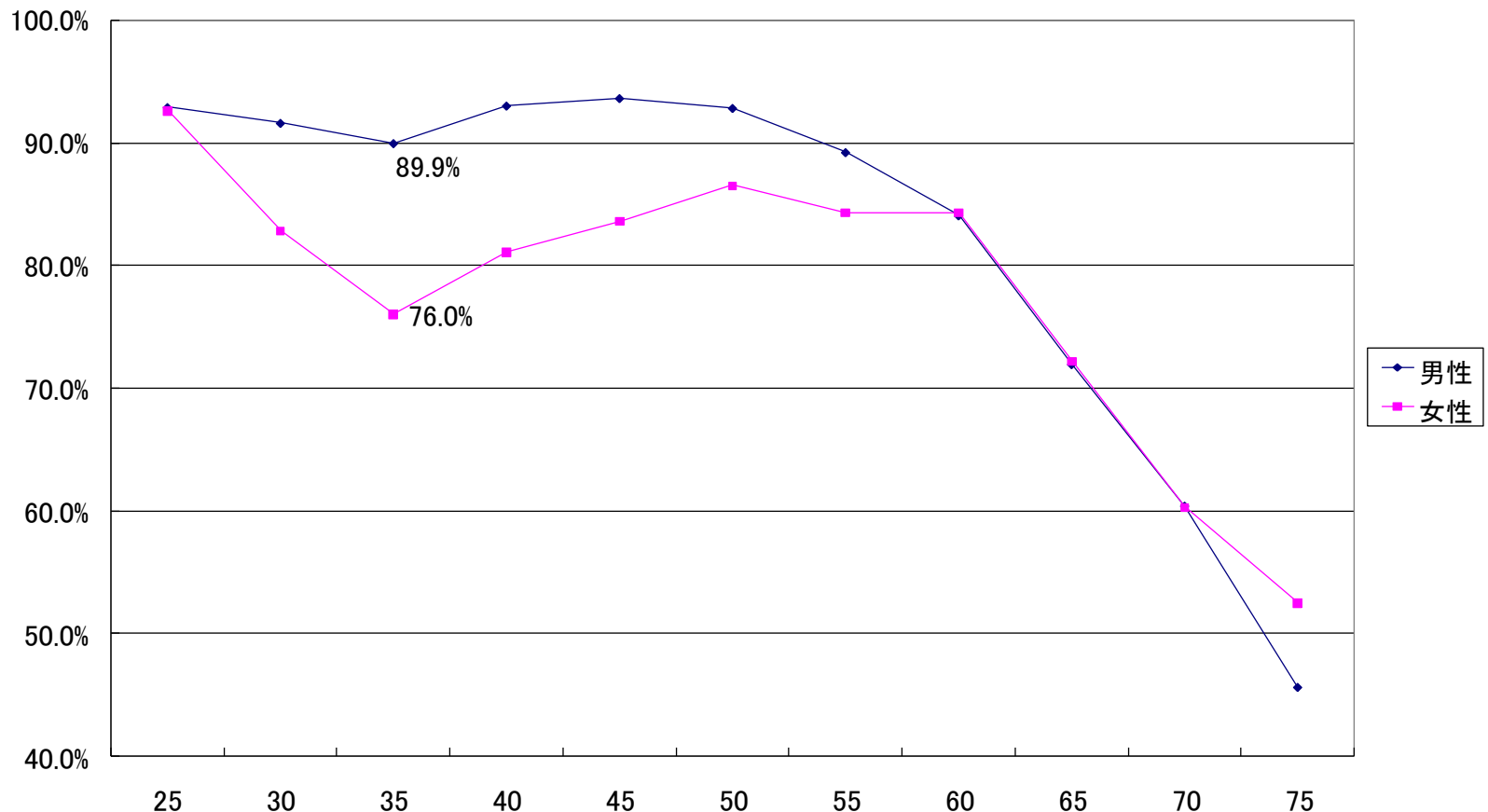
(出典) 医師・歯科医師・薬剤師調査

(出典) 文部科学省「学校基本調査」

女性医師の就業率のM字カーブ

女性医師が医師として就業している率は、医学部卒業後、年が経つにつれて、減少傾向をたどり、卒業後11年（概ね36歳）で76.0%で最低となった後、再び就業率が回復していく。

男性医師と女性医師の就業率



(注) 医師が25歳で卒業すると仮定した場合の就業率である。
「日本の医師需給の実証的調査研究」(主任研究者 長谷川敏彦)